

# 独立して始めた農業は楽しい！

西三河農林水産事務所農業改良普及課

**氏名** 秋山 <sup>ふたみつ</sup> 二允さん  
**経営類型** 施設野菜（キュウリ）  
**市町村** 西尾市



## 1. 経営概要

- (1) 経営規模 施設 2,500 m<sup>2</sup>
- (2) 労働力 家族2名（本人、妻）、パート2名
- (3) 販売 共選共販

## 2. 就農までの経緯

両親は会社員で非農家でしたが、高校在学中に農業に興味を持ち、農業大学校に進学しました。農業大学校の農家派遣研修がきっかけで(有)ゴトアグリに就職しました。このときに結婚しました。独立自営する意思が強くなり、妻の後押しもあって、3年で退職しました。その後、西三河農林水産事務所農業改良普及課西尾駐在室へ就農相談に訪れました。

タイミング良くキュウリの生産を辞める生産者の経営継承の話があり、平成27年から青年就農給付金（準備型）を活用して、J A 西三河きゅうり部会で10か月間研修を行いました。平成28年に青年等就農計画の認定を受け、青年就農給付金（経営開始型）を活用して、キュウリ経営を開始しました。

## 3. 現在の取組

現在は、譲り受けたハウスで促成キュウリ栽培を行っています。平成28年作が終わり次作の準備をしています。栽培を始めて1作目でわからないことが多く、周囲の生産者に教えてもらいながらの栽培でした。先輩が近くにいることはすごくありがたいことです。J A 西三河きゅうり部会の平均収量を超えることができてホッとしています。

独立したことで、自分の考えで行えることが面白いと思うと同時に、経営者の大変さがわかりました。



収穫作業中の秋山氏

## 4. 今後の抱負

平成29年作は30t/10aの収量を目指し、将来は、35t/10aの収量で栽培面積を50aまで拡大したいです。また、キュウリで就農したい人を研修生として受け入れて就農の支援をすることで、自分を受け入れてくれた部会に貢献したいと考えています。